
[成果情報名] 大豆の新しい奨励品種「サチユタカ」の品種特性

[要約] 大豆「サチユタカ」は「フクユタカ」に比べて、成熟期が6～7日早い早生種で、主茎が20cm程度短く、耐倒伏性が優れ、百粒重が重く、収量が同程度で早生としては多収である。密播で増収する。タンパク質含有率が高く、豆腐加工適性が同程度に良好である。

[キーワード] サチユタカ、大豆、早生種、耐倒伏性

[担当部署] 農産部、豊前分場、筑後分場

[連絡先] 092-924-2937

[対象作物] 大豆

[専門項目] 品種選定

[成果分類] 品種選定

[背景・ねらい]

福岡県の大豆奨励品種は中生の「フクユタカ」一品種のみであるため、収穫作業や調製等が競合して、適正な管理作業に支障を来しており、特に、収穫遅延による品質の劣化が問題となっている。また、大豆 - 麦の生産体系においては、麦の適期播種の観点から「フクユタカ」より早い熟期で収穫作業等の機械化適応性が高く、加工適性の高い品種が生産者および実需者から望まれていた。

そこで、大豆新品種「サチユタカ」について、生育、収量、外観品質等を調査し、本県での栽培適応性を明らかにする。

(要望機関名 : 農業振興課、朝倉普 (H13)、筑後農林 (H14))

[成果の内容・特徴]

「サチユタカ」(交配組合せ : [フクユタカ / エンレイ] F₂ / エンレイ、九州沖縄農研センター育成) は「フクユタカ」に比べて次のような特性を有する。

- 1 . 開花期は4～6日早く、成熟期は6～7日早い早生種である (表 1)。
- 2 . 主茎は20cm程度短く、主茎節数は少なく、分枝数は同程度である (表 1)。
- 3 . 倒伏程度は小さく、耐倒伏性は優れる (表 1、2)。
- 4 . 収量はフクユタカに比べて同程度で、早生種としては多収である (表 1)。
- 5 . 百粒重は、約5g程度重い。粒の形は丸く、へその色は“白”である。外観品質は、良質である (表 1、一部データ略)。
- 6 . 播種密度を高めることにより、倒伏することなく、主茎長、最下着莢高が1～2cm高くなり、多収となる (表 2)。
- 7 . 子実の粗タンパク質含有率は高く、豆腐の食味評価は「フクユタカ」と同程度に優れ、豆腐加工適性は良好である (表 3)。

[成果の活用面・留意点]

- 1 . 播種適期は 7月中旬であるが、7月下旬に晩播する場合は、播種密度を高めて密播する。
- 2 . 裂莢性が“易”であるので、適期収穫に努める。
- 3 . 裂皮粒対策および莢先熟対策としては早播きを避け、密播により粒数増を図り、開花期後に乾燥した場合は畝間灌水を実施する。

[具体的データ]

表1 サチユタカの生育、収量および検査等級

試験 場所	品種名	開	成	主	主	分	最	倒	子	標	百	検
		花	熟	茎	茎	枝	莢	伏	実	準	粒	査
		期	期	長	節	数	下	程	重	対	重	等
		月	月	cm	節	本/m ²	高	度	kg/a	%	g	級
		日	日		数		着					
農産部	サチユタカ	8.12	11.1	51	13.1	62	12.5	0.4	33.9	102	35.3	3.1
	フクユタカ	8.18	11.8	71	15.3	62	15.6	3.4	33.1	100	30.4	4.0
		**	**	**	**	ns	*	**	ns		**	ns
豊前 分場	サチユタカ	8.14	11.1	53	13.0	55	11.3	0.4	36.1	96	35.0	3.3
	フクユタカ	8.20	11.7	68	15.6	64	13.4	1.9	37.8	100	30.8	2.3
		**	**	*	**	ns	*	**	ns		+	ns
筑後 分場	サチユタカ	8.19	10.29	38	11.8	62	7.2	0.3	38.7	104	31.6	1.7
	フクユタカ	8.23	11.5	57	14.0	59	9.6	1.5	37.4	100	27.6	1.7
		*	ns	+	ns	ns	+	+	ns		+	ns

- 注) 1. 数値は、農産部の平成10～14年の5カ年の平均値で示した。
 2. 播種期は、6月29日～7月8日、播種密度は両品種ともに70×20cm、1穴2本立とした。
 3. 倒伏程度と障害粒発生程度は0(無)～5(甚)の6段階で表示した。
 4. 子実重、百粒重は5.5mm以上で、水分15%に換算した。
 5. 検査等級は1等上(1)～2等上(4)～3等下(9)の9段階で表示した。
 6. **, *, +は、両品種間に1%、5%、10%水準で有意差があり、nsは有意差なし(t検定)。

表2 サチユタカの密播の効果

試験区	播種密度 (条×株間)	開	成	主	主	分	最	倒	子	標	百	検
		花	熟	茎	茎	枝	莢	伏	実	準	粒	査
		期	期	長	節	数	下	程	重	対	重	等
		月	月	cm	節	本/m ²	高	度	kg/a	%	g	級
		日	日		数		着					
密播 標準	70×15	8.14	11.2	51	12.4	68	12.7	0.3	39.8	106	37.1	3.0
	70×20cm	8.14	11.1	49	12.9	66	11.8	0.3	37.4	100	37.3	3.0
		ns	ns	+	ns	ns	+	ns	*		ns	ns

- 注) 1. 試験場所は農産部で、数値は平成12～14年の3カ年の平均値で示した。
 2. 播種期は、7月4～8日。 3. *, +は各々5%、10%水準で有意差があり、nsは有意差なし(t検定)。

表3 サチユタカの豆腐加工適性

品種名	タンパク質 含有率	破断応力	豆腐の食味評価		
			食感	味	総合評価
サチユタカ	46.9%	42.7 g/cm ²	良好	良好	良好
フクユタカ	45.2	50.8	良好	良好	良好

- 注) 1. 平成15年1月にJA全農ふくれん宮田工場で試験評価。
 2. にがり量：サチユタカ8.24g、フクユタカ7.06g/豆乳1L。
 3. サチユタカは夜須町、フクユタカは朝倉町の平成14年産。
 4. タンパク質含有率は、農産部の平成13～14年産の平均値で示した。
 5. 破断応力は、豆腐の硬さを表す。

[その他]

研究課題名：作物の品種に関する研究

予算区分：経常

研究期間：平成15年度(平成10～15年)

研究担当者：尾形武文・佐藤大和・内村要介・陣内暢明・岩淵哲也・川村富輝・松江勇次